帆いっぱいに、夢をはらんで。
日本海信用金庫

# 地域密着型金融への取り組みについて

## ～金融仲介(ベンチマーク)への取り組み～

© ISETO Corp./K.S

平成29年３月

帆いっぱいに、夢をはらんで。
日本海信用金庫

帆いっぱいに、夢をはらんで。
日本海信用金庫

# 目次


１．地域密着型金融の推進体制
- 地域密着型金融の推進に関する基本方針とさらなる強化　・・・Ｐ２

２．お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮　・・・Ｐ３
- コンサルティング機能の発揮のための人材育成

３．お取引先企業のライフステージに応じた支援　・・・Ｐ４～Ｐ９
- ライフステージ別の与信先数および融資額
- 創業ステージ
- 創業を目指すお取引先企業への取り組み
- 成長・安定ステージ
- 経営改善・再生ステージ
- 事業承継が必要なお取引先企業への取り組み

４．地域の面的再生への取り組み　・・・Ｐ１０～Ｐ１２
- 日本海しんきんパートナー協定への取り組み
- 浜田市と島根県立大学の共同研究への取り組み
- 地域行事参加への取り組み

# 地域密着型金融の推進体制

帆いっぱいに、夢をはらんで。
日本海信用金庫

## 地域密着型金融の推進に関する基本方針とさらなる強化

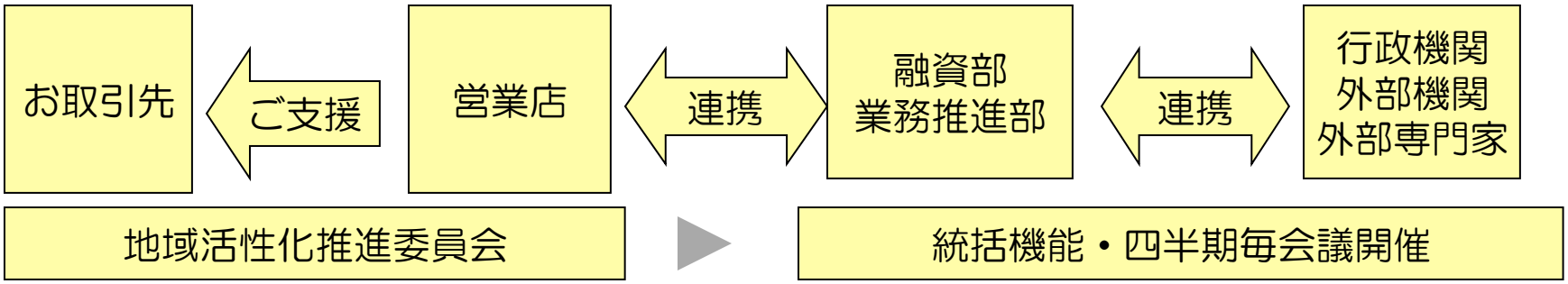
当金庫の地域密着型金融の推進に関する基本的な考え方は、「自分たちが生まれ育った地域に対し、その責任金融機関として地域に対する永続的な使命を果たすこと」であり、以下の基本的な取り組み方針を掲げて積極的に推進してまいります。

①「日本海信用金庫ブランド」確立のため、顧客満足度の向上、社会的責任への対応、法令遵守の徹底を図り、お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮に努めます。②「絆の経営」実践のために、地域再生と活性化への積極的な支援、地域課題解決への協力、地域産業再生への支援、地域の面的再生へ積極的に参画することに努めます。③地域経済発展に寄与するため、地域やお客様に対して積極的かつ継続的に情報発信することに努めます。④リスク（危険）管理態勢の強化とガバナンス（企業統治）の向上に努めます。

※「日本海信用金庫ブランド」の確立とは

- 顧客満足度（ＣＳ）の向上
- 社会的責任（ＣＳＲ）への対応
- 法令等順守（コンプライアンス）の徹底

### 当金庫の地域密着型金融の推進体制




また、「地域密着型金融への取り組み」をさらに強化していくために、「金融仲介への取り組み」は必要不可欠であると考えております。当金庫では、「金融仲介の取り組み」成果を自己点検、評価し、地域経済の活性化やお取引先、当金庫自身の成長等に繋げてまいります。

# お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

帆いっぱいに、夢をはらんで。
日本海信用金庫

## コンサルティング機能の発揮のための人材育成

当金庫では、担保・保証に過度に依存せず、お取引先企業の事業の内容や成長可能性等を適切に評価する「事業性評価」の推進を重点課題として位置付けています。このためには、当金庫職員の目利き能力や深度あるコミュニケーション能力の向上が必要であり、当金庫職員のレベルアップにより、お取引先企業の企業価値向上や地域経済の活性化を目指してまいります。

また、外部講師を招いての「事業性評価」の勉強会への取り組みは以下の通りです。

| 平成２８年4月1日から平成２９年３月31日までの実績 | | |
|---|---|---|
| 信金中央金庫 | （平成28年6月3日開催） | 28名受講 |
| 中小企業基盤整備機構 | （平成29年2月21日開催） | 30名受講 |

# お取引先企業のライフステージに応じた支援

帆いっぱいに、夢をはらんで。
日本海信用金庫

## ライフステージ別の与信先数および融資額

お取引先の過去5期の売上高を把握して、ライフステージを区分しております。お取引先企業のライフステージに応じた一層の支援強化に努めてまいります。

(金額:億円)

| | 平成29年3月<br>全与信先数 | 創業期 | 成長期 | 安定期 | 低迷期 | 再生期 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ライフステージ別の与信先数 | 828先 | 66先 | 56先 | 579先 | 41先 | 86先 |
| ライフステージ別の与信先に係る融資残高 | 249 | 18 | 16 | 167 | 7 | 41 |

対象は法人＋個人事業主で当金庫が5期分の決算データを保有していない創業先以外の先を除きます。

- 創業期　創業から5年まで
- 成長期　売上高平均で直近2期が過去5期の120%超
- 安定期　売上高平均で直近2期が過去5期の120%～80%
- 低迷期　売上高平均で直近2期が過去5期の80%未満
- 再生期　貸付条件の変更または延滞がある期間

# お取引先企業のライフステージに応じた支援

帆いっぱいに、夢をはらんで。
日本海信用金庫

## 創業ステージ

積極的に起業、第二創業を支援していくことは、地域の活性化のために重要な業務と位置付けており、創業・新事業立ち上げ時の資金需要に対する支援を行っています。

創業資金では、プロパー資金「創業支援資金」のほか、島根県信用保証協会付「創業者支援資金」を活用しております。

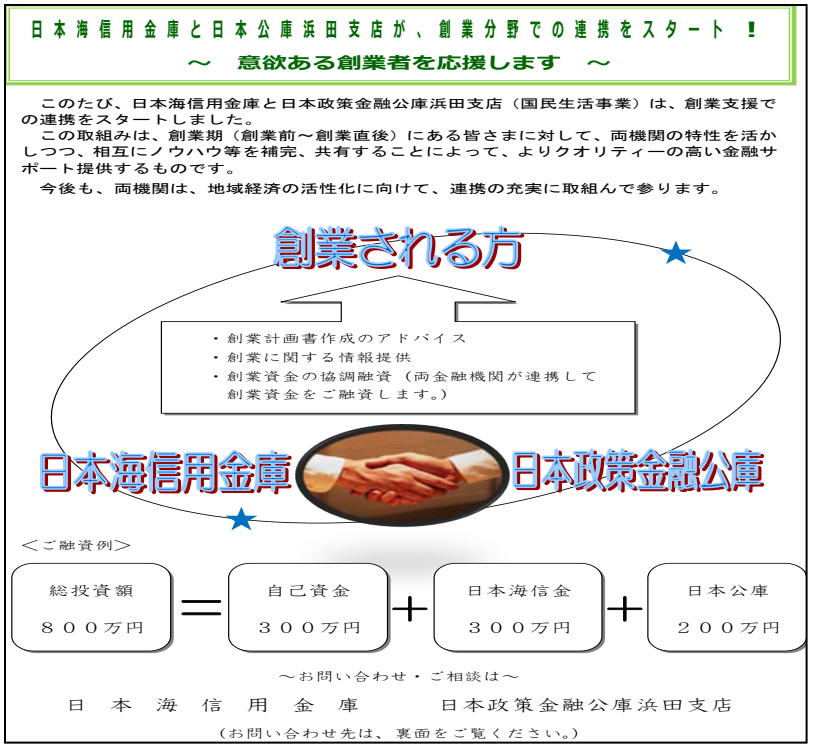
平成２８年4月1日平から平成２９年３月３１日までの創業資金実績

| | |
|---|---|
| プロパー | 6件 180百万円 |
| 創業関連資金（保証協会付） | 13件　48百万円 |
| 創業者支援資金（保証協会付） | 10件　38百万円 |

平成２８年4月1日から平成２９年３月３１日までの創業計画策定支援実績

| | |
|---|---|
| 創業計画 | 9先 |

また、当金庫と日本政策金融公庫浜田支店（国民生活事業）は、創業支援での連携を行っております。

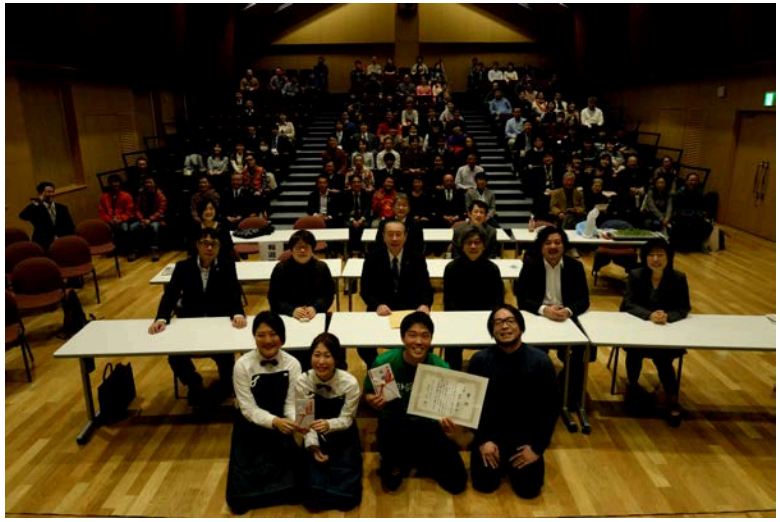


# お取引先企業のライフステージに応じた支援

帆いっぱいに、夢をはらんで。
日本海信用金庫

## 創業を目指すお取引先企業への取り組み

雇用機会の創出と人材発掘、定住施策を図るため、NPO法人てごねっと石見を運営主体として、江津市、江津商工会議所、桜江町商工会と連携して創業支援を行っております。江津市ビジネスプランコンテンスト「GO－CON２０１６」の最終審査会が平成２８年１２月１８日に行われ、当日は運営に関わり、当金庫岡田顧問が審査委員長を務めました。



# お取引先企業のライフステージに応じた支援

帆いっぱいに、夢をはらんで。
日本海信用金庫

## 成長・安定ステージ

### 担保・保証に必要以上に依存しない融資の推進

担保・保証に過度に依存することなくタイムリーな融資商品として、平成27年4月より、プロパー融資商品「スクラムローン」の取り扱いを開始しております。

平成28年度の取り扱い実績
37件　204百万円

平成29年3月末現在の累計
87件　525百万円

### 経営者保証ガイドラインの活用

平成25年12月に経営者保証に関するガイドライン研究会が公表した「経営者保証に関するガイドライン」を踏まえ、本ガイドラインを尊重すべく、態勢整備を行いました。また、お客さまからのお借入相談時や連帯保証人のお客さまが保証債務の整理を希望された場合は、本ガイドラインに基づき、誠実に対応するよう努めております。なお、平成29年3月末時点で経営者保証に関するガイドラインの活用先数、および、全与信先数に占める割合は以下の通りです。

| | |
|---|---|
| 全与信先数 | 828先 |
| ガイドライン活用先数 | 230先 |
| 全与信先に占める割合 | 27.8% |

# お取引先企業のライフステージに応じた支援

帆いっぱいに、夢をはらんで。
日本海信用金庫

## 経営改善・再生ステージ

事業再生支援に向けて整理回収機構（RCC）、中小企業再生支援協議会、地域経済活性化支援機構（REVIC）、DDSの活用を外部機関との連携にも取り組んでまいりました。

中小企業のお取引先への支援機能の質をさらに高め、支援の輪が一層広がる支援ネットワークを構築していくため、平成24年11月に中小企業経営力強化法における認定経営革新等支援機関となりました。支援機関として、経営改善計画の策定支援に関与していきます。

中小企業のお取引先への経営課題や相談ニーズに応じるため、「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」において支援機関となっており、専門家派遣に取り組んでおります。また、「地域建設産業活性化支援事業に関するパートナー協定」を締結しており、建設企業や建設関連企業に対し、建設産業に精通した専門家を派遣してまいります。

平成29年3月末時点の貸出条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況は以下の通りです。

| | 条件変更先数 | 好調先 | 順調先 | 不調先 |
|---|---|---|---|---|
| 貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況 | 104先 | 7先 | 32先 | 65先 |

※進捗を計測する指標により、好調先(120%超)、順調先(80%～120%)、不調先(80%未満)に区分しております。なお、条件変更実施先で経営改善計画が未策定の場合は不調先としております。

# お取引先企業のライフステージに応じた支援

帆いっぱいに、夢をはらんで。
日本海信用金庫

## 事業承継が必要なお取引先企業への取り組み

当金庫は、後継経営者にきちんとバトン渡しをするための環境を作ることが地域再生、ひいては地域活性化に繋がると考え、平成16年11月18日に後継経営者育成塾「せがれ塾」を発足しました。経営者には企業を永続させ、次世代へと事業資産を引き継ぐことが求められており、そのために必要な正しい経営の知識・見識を身につける場所と機会を提供し、当金庫と後継経営者の関係構築、金庫職員の経営相談能力の向上を図っていこうとするものです。

●平成28年度の活動内容

平成28年5月　第7期生　第7回セミナー　「お客様の真の声は？」
講師：花田屋　山藤　昭彦氏

平成28年6月　第7期生　第8回セミナー　「後継経営者の能力形成のポイント」
講師:：島根県立大学　准教授　久保田　典男　氏

平成28年7月　第7期生　第9回セミナー　「森林資源を活用した新しい地域産業の可能性」
講師:：島根県立大学　講師　豊田　知世　氏

平成28年10月 第7期生　第10回セミナー「大学生と企業の連携　浜田市共同研究「まち弁」企画からの考察」
講師:：島根県立大学　准教授　田中　恭子　氏
第7期生　卒業視察研修（東京）

平成28年11月　第7期生　卒業発表会準備講座
講師：花田屋　山藤　昭彦氏

平成28年12月 第7期生　第11回セミナー「中小企業における情報技術活用の可能性」
講師:：島根県立大学　准教授　金野　和弘　氏

平成29年1月　第7期生　第12回セミナー「資産運用の基礎知識」
講師：島根県立大学　講師　木村　秀史　氏

平成29年2月　第7期生　第13回セミナー「わが国の地方空港運営に期待される地域の力」
講師：島根県立大学　准教授　西藤　真一　氏

平成29年3月　第7期生　卒業発表会・終了証書授与式

帆いっぱいに、夢をはらんで。
日本海信用金庫

## 日本海しんきんパートナー協定への取り組み

お取引先企業にお勤めの方が定着され、健康で文化的な生活を営み、生活の安定、向上を図ることを願い、平成２６年１１月に「日本海しんきんパートナー協定」の取り扱いを開始しました。

平成２９年３月末現在　パートナー企業　７４８先

## 浜田市と島根県立大学の共同研究への取り組み

浜田市と島根県立大学の共同研究「温泉施設を起点とした観光振興に関する研究」

浜田市と島根県立大学の共同研究として、島根県立大学の久保田典男ゼミの皆様が浜田市旭町の温泉施設の現状分析、課題整理や他地域の現地調査等を行いました。そして、平成29年2月23日に島根県立大学の第4回全域フォーラムにて、学生の視点から具体的な提言が行われ、当金庫も協力をしました。

# 地域の面的再生への取り組み

帆いっぱいに、夢をはらんで。
日本海信用金庫

## 地域行事参加への取り組み

文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に取り組んでおります。

●石見子供神楽「どんちっち祭り」開催 ●浜っ子まつり参加

●ＢＢ大鍋フェスティバル参加

●江の川祭り参加

●100ＫＭウォーク参加

●マリン大橋リレーマラソン参加

●LB1グランプリ参加

●国府海岸クリーン作戦参加